

・総務本部執行方針（案）

昨年度の（財）神奈川県スキー連盟の登録人員は、6000名台を保持したものの、非常に厳しい状況が続いております。会員拡大に向け、より積極的にインターネットなどで情報の公開を進め、スノースポーツの振興に努めるとともに、会員サービスの向上を目指します。

（１）支出節減による収支均衡、長期財政の安定について

会員減少傾向の中で、事務局経費、事業支出の削減を進め、収支均衡を目指します。また、連盟の活動を支える財源の確保、長期財政の安定について努力致します。

（２）会員の拡大について

会員の拡大につきましては、各加盟団体のご理解が基本となりますので宜しくお願い致します。教育本部との連携では、生涯スポーツリーダー育成、学校体育指導者への働きかけ等の検討を行い、競技本部とはマスターズの競技者登録の制度化など、会員の拡大に努めます。

（３）ＳＡＪ会員登録

会員登録では一部改善が見られたものの、いまだご迷惑をおかけしております。スムーズな登録が行えるよう、今後もＳＡＪに働きかけを行い改善に努力いたします。

（４）インターネットとマスメディアの活用について

ホームページへの積極的な情報公開を進め、多くの会員に利用頂いております。今年度もリザルトの掲載を含め、その充実に努力致します。

（５）個人情報保護について

会員の個人情報の取り扱いについて、規約等で明確にし法に準じた対応をとります。

（６）公益法人の情報公開について

公益法人の情報公開については、ホームページにて、役員、事業方針、予算案、事業報告、決算などの情報に加え、理事会議事録や各部活動報告を積極的に公開することを努めます。

（７）ハンディキャップ行事について

ＴＯＴＯの補助金が減額される見込みであり、それを補う財源の検討を進めます。また、会員より善意の寄付をお願いし、ボランティア活動の財源とすることといたします。

（８）北海道事業、海外事業について

北海道事業は、若手リーダーの活用を行い活性化させるとともに、今年も千葉県スキー連盟との合同開催を進めます。また海外事業は従前の「海外スキーツアー」に加え、「冬のソナタ」の舞台になった韓国ドラゴンバレースキー場での行事を検討しております。この機会に、ひとりでも多くの方がスノースポーツに親しんでいただけるよう努力致します。

（９）協賛会員の拡大

厳しい環境下では有りますが、ホームページへのリンクなど含め、その拡大に努めます。

（１０）その他

昨年検討を開始した「新事務所構想」は厳しい財政環境下であり問題もありますが、会議、作業への支障なども有り、継続検討致します。

平成１６年度 総務本部事業予定

N o	行 事 名	期 日	会 場
1	夏季評議員会（第１１回）	平成１６年７月３１日（土）	県社会福祉会館
2	春季評議員会（第１２回）	平成１７年５月２８日（土）	県社会福祉会館
3	手続き要領説明会	平成１６年９月１１日（土）	県民センター